

学校だより 我武者羅

上野原西中学校 学校通信

第 4 号

令和 4 年 7 月 15 日 (金)

文責 校長 長谷川 英信

TEL 62-3103

今年度から、コミュニティー・スクールとしての活動が始まりました！！

平成 29 年の法律の改正を受け、上野原市でもコミュニティー・スクール（以下CS）として小中学校の 4 校が取組を始め、今年度残りの 3 校（上野原小・上野原西小中）がCSとしてスタートしました。近年、子供たちを取り巻く環境や学校が抱える課題は複雑化・多様化しており、教育改革、地方創生の観点からも学校と地域の連携・協働の重要性が指摘されています。この状況から地域と一体となって子供たちを育む「地域とともにある学校」へと転換していくことが求められ、地域と学校が協働し「開かれた学校」として地域の方々に学校運営に参加していただく取組が始まりました。組織としては、「学校運営協議会」を設置し、協議しながらこれまで学校内で教職員が対応していたことを地域の方々にも手伝っていただくというものです。今年度の学校運営協議会は、昨年度までの本校の評議員さん方を中心として組織し、第 1 回目の会議を 5 月 30 日に開催しました。委員の方々に学校に来ていただき、生徒たちの授業の様子を見ていただき会議を始めました。議題は、「校長の令和 4 年度の学校経営案の承認」と、「令和 4 年度の取組について」です。委員の方々から多くのご意見をいただき、まずこれまでの取組で地域の方々に手伝っていただいた様々な行事について無理のない範囲で進めていく方向が確認されました。「地域人材の発掘」も大きなポイントとなります。「地域の子供たちは地域で育てる」これを合い言葉として地域の多くの方々に関心を持っていただき、力をお貸しいただければと考えています。学校も情報を発信し受け入れ体制をつくっていこうと考えています。今後、声をかけさせていただきます。よろしく願いいたします。



上西中野球部、富士吉田市政祭野球大会 3位！！

7 月 9 日・10 日で開催されました、富士吉田市制祭野球大会で本校野球部が 3 位となりました。1 回戦、富台・吉田中合同チームに、16 対 4 で快勝、続く準決勝は県 1 位の富士学苑中と対戦。0 対 10 で敗れてしまいました。3 年生にとって最後の大会となり念願の初勝利で、最高の結果となりました。3 年全員、完全燃焼できたとてもいい表情でした。



「リスペクト・アザース(相手を尊重する)」の精神を学びました！

第2学年人権教室 7月6日(水)開催

当日は、上野原市人権擁護委員の4名の方を講師としてお招きし、生徒たちが他人の人権を尊重するとともに、自らの人権を侵害されないよう、人権について正しい知識を身につけ、それを日常の生活に生かし明るい未来が展望できることを目的に、事例を挙げて説明していただいたり、分かりやすく動画を見せていただいたりと丁寧に講義をしていただきました。生徒たちの感想も見せてもらいましたが、どの生徒も人権について、あらためてしっかり考える良い機会になったようです。また、「リスペクト・アザースという言葉を知りその重要性を学ぶことができた」と書いている生徒がとても多かったです。知識として知っておくことが大切であり、知っているからこそ相手を尊重できるのであると考えます。「いじめ」は人権侵害です。生徒たちにもしっかり考えてもらいたいです。いじめのない誰もが安心して学校生活を送れるよう、教室が居心地の良い居場所にならなくてははいけません。学校でも教師による生徒たちの心に響く言葉がけや、道徳の授業における生徒の心の育成を目指して取り組んでいきます。



もうすぐ夏休み！この時期にしかできないことに目を向けては・・・

4日間の三者懇談へのご協力、誠にありがとうございました。お子様方の学校での頑張りが伝わりましたでしょうか。生徒たちは、学校行事や部活動、生徒会行事、定期テストなど1学期に行われた全ての取組に本当によく頑張っていました。1年生にとっては、全てが初めてで戸惑ったとは思いますが。しかし今では堂々とした中学生となっています。時には頼もしい面も見せています。また、3年生にとっては全てに「最後の」という言葉が付き、より思いのこもった取組になっていたのではないのでしょうか。さすが3年生、という場面が何度もあり、力強く全校を引っ張っていました。いよいよ7月20日は1学期の終業式となります。夏休みは、8月23日までの34日間あります。長いようですが目的を持って過ごしていないとあっという間に終わってしまいます。学校があるときには、慌ただしくできなかったことをこの時期にやってみてほしいです。また、じっくり考えることも大切です。時間に流され毎日を過ごしていますが、自分の将来や夢、自分自身についてもあらためて見つめ直すことがこれからの人生には大切になります。「うちの子がこんなことを考えているなんて知らなかった」、「うちの子にこんな一面があるなんて」そう思ったことはありませんか。思春期は、たいてい素直に言うことを聞きませんが言われたことはちゃんと聞いています。時間をかけて話をしてみる必要があります。大切なことだと思います。是非、お子様と向き合う機会をつくってみてください。中学生なりに本当にいろいろ考えています。よろしく願い致します。